

令和 8 年 1 0 月 2 3 日

関係機関の長 殿
関 係 各 位

山口大学時間学研究所
小 山 虎
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

山口大学時間学研究所は、広中平祐元学長の提唱によって 2000 年 4 月に設立されました。設立の趣旨は、時間という観点から文系と理系の研究者間の交流を図り、新たな学際領域を創造するとともに、その成果の社会還元を行なうことにあります。現在、研究所の組織は教授 1 名、准教授 2 名、助教 1 名、特命教員 1 名、学術研究員 2 名（および各種スタッフ）の体制となっています。

さて、このたび山口大学時間学研究所では、下記の要領に従い心理学分野の教員 1 名を公募いたします。つきましては、貴機関関係者へご周知いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募人員 助教 1 名（任期 5 年・テニュアトラック制）
2. 所 属 山口大学時間学研究所
3. 専門分野 時間心理学分野（独立した研究室を運営していただきます）
4. 担当科目 共通教育科目、学部及び大学院の専門科目を担当する可能性があります。
5. その他業務 研究所の管理・運営、社会連携に関する諸業務を担当する可能性があります。
6. 着任時期 令和 9 年 4 月 1 日（予定）
7. 任 期 テニュアトラック制：任期 5 年
着任後 3 ヶ月以内に評価基準を設定し、着任後の研究・教育実績に基づいて 3 年以内に中間評価、任期（5 年）が終了する約 6 ヶ月前にテニュア審査を行い、その審査結果により講師または准教授（任期なし）の雇用形態に移行することができます。
テニュア審査は、研究業績、外部資金の獲得状況、学会等の活動並びに受賞歴、国内及び国際的コラボレーション状況、教育業績、社会貢献等により総合的に審査します。
8. 応募資格 ①博士号取得者または近いうちに博士号取得の見込みのある方で、上記の業務に必要な専門知識を持つ方。
②公募締切時において博士号取得後 10 年以内の研究者であること
9. 待 遇 給与等の雇用条件は、本学の規定によります。

10. 勤務地 〒753-8511 山口県山口市吉田 1677-1
山口大学吉田キャンパス
11. 応募締切 令和8年12月25日（金）（必着）
12. 提出書類 ①履歴書
②研究業績リスト（原著論文，国際会議録，著書，総説・解説，学会等の招待講演等に分類し，論文には査読の有無を明記すること）
③主要業績の別刷又はコピー5編以内，各1部
④これまでの研究・教育・社会貢献等の概要（もしあれば外部資金の獲得状況，受賞，特許，学会や社会における活動を含む。2000字程度）
⑤着任後の研究と教育に対する抱負（2000字程度）
⑥応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先
（所属・職名・電子メールアドレス）
13. 提出方法 上記の①～⑥の一式をPDFとしてメール添付でお送りいただくか、JREC-IN Portal Web 応募に登録してください。なお、提出いただいた応募書類は返却いたしません。
- 【E-mail】
jikann+koubo@yamaguchi-u.ac.jp
- 【JREC-IN Portal Web】
<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D126101423>
14. 問い合わせ先 〒753-8511 山口県山口市吉田 1677-1
山口大学時間学研究所事務室
TEL：083-933-5848
E-mail：jikann+koubo@yamaguchi-u.ac.jp
15. その他 ①提出された資料に基づいて一次選考を行い、候補者（若干名）に対する二次選考として、本学において面接を行います。面接に要する旅費・宿泊費等は応募者負担となります。
②本学は、男女共同参画基本法の趣旨に基づき、業績が同等と認められた場合には女性を積極的に採用します。
③本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行なっており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。（参照：山口大学ダイバーシティ推進室 <https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>）
④提出していただいた個人情報、採用者の選考および任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用および提供することはありません。

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級 (吉田キャンパス)

小学校の夏・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

ホームページ：
<https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~tanpopo/index.html>

企業主導型 保育施設

地域の企業主導型保育施設（7施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。
【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師・臨床心理士の資格を持つ専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ

